

知っておきたい保険のはなし

猫劇場

初の後発地震注意情報！地震保険の再確認

じゅじゅ
寿寿
しっかり者の
お姉さん猫



はっば
わがまま、
気まぐれな
妹猫

知っておいたら役に立つ保険の知識。でも、難しくてよく分からない…。そんな保険のおはなしを、寿寿とはっばが分かりやすく解説します。

監修／アストのほけん



去年の12月、北海道・三陸沖で「後発地震注意情報」が出ましたね。覚えている方も多いかしら。



なんかみんな「出た出た」騒いでたから、あたち最初「なにこれ!? おばけ!? あわてんぼうのサンタさん?！」とか思ったけど違ったわ。



意味不明よ…。この制度は2022年から始まっていたんだけど、実際に発表されたのは初めてだったのよね。必ず地震が起きるわけじゃないけれど「1週間ほどは警戒してね」という大切なサインとなるの。



「まだ大丈夫」「今回は来ないでしょ」って油断するのが一番だめよね。警戒しすぎて損、なんて絶対ないんだから。



その通り。備えは気を付けすぎなくらいでちょうどいいの。そこで今日は、地震保険のおさらいをしておきましょう。



ねえねえ、まず聞くけど…
みんな地震保険、ちゃんと入ってるわよね?



実は、地震保険は単独では入れなくて、必ず火災保険とセットなの。それから、工場や倉庫など居住用でない建物は加入できないのよ。



あとさ、地震来そう! って時に慌てて入ろうとしてもダメなのよね?



そう。警戒宣言が出ている期間などは、新規加入や補償の増額ができない場合があるわ。起きてからでは遅い、という代表例ね。



補償されないものも要注意!
高価な宝石とか、現金、自動車は対象外だったりするんだから。



それと大事なのが住宅ローンとの関係ね。
火災保険だけでは、地震が原因の火災や倒壊は補償されないの。



家が地震で全壊しても、ローンは残るって聞いたときゾッとしたわ…。これが噂の二重ローン地獄…。



でも地震保険に入っていれば、損害に応じた保険金を受け取れるからね。再建費用やローン返済の助けになるの。



備えがあるかどうかで、その後の大変さが全然違うってことね。



地震は防げないけれど、その後の困り度合は備え次第で変えられるからね。「うちは大丈夫」と思っている今こそ、内容を確認してみてくださいにゃ。